

5月の 広島中央保健生活協同組合だより

広島中央保健生活協同組合

編集部連絡先  
〒733-0031 広島市西区観音町16-19  
電話(082)-532-1264  
FAX(082)-532-1267

アドレス <http://www.hch.coop/>  
Facebook 「広島中央保健生活協同組合」

2024年3月31日現在  
組合員数 29,284人  
出資金 12億4,724万円  
発行責任者 生協広報委員会

# けんこう

2024年  
5月号 No.606

## 法人理念

ともにいのちを大切にし、  
みんなが健康で安心して暮らせる社会をつくります。

## 取り組み方針

1. 安心・安全な医療・介護・福祉の事業に取り組みます。
2. 協同の力で、安心して暮らせるまちづくりに取り組みます。
3. 憲法を守り、平和を守る運動に取り組みます。

## フレッシュな33人が 入職しました!



2024年4月1日(月)、生協けんこうプラザにて、広島中央保健生協を担っていく新職員の入職式が行われました。

新たに迎えた33名の職員は、地域の組合員との協同により、生協の事業と運動を飛躍させる原動力となっていく予定です。

入職式を終えた後は、入職時オリエンテーションとして、社会人としての基本マナー、医療安全対策や院内感染防止のポイントなどについて、2日にわたって学びました。

また、自己紹介&交流タイムも設けました。自己紹介の時は緊張していましたが、そのあとの交流タイムではどこのグループも盛り上がり、同期同士、貴重な時間となったのではないかと思います。

**組合員のみなさん、よろしくお願ひします!**

**心の窓**

私が発酵について興味を持ったのは、NHK特集の、「和食千年の味のミステリー」という番組で、日本人が発見し、育ててきた麹菌を紹介しているのを見たからです。日本酒、醤油、味噌づくりに、なくてはならない菌で、今では日本の「国菌」に認定されています。

番組の中では、京都の老舗醤油屋、種麹屋(もし屋)、和食料理屋での仕事の様子を見せ、蒸し米に咲いた菌の胞子を映像で美しく捉えています。カビの一種の菌類は百種類以上あり、日本人はその中の米麹菌を経験と勘でより分け育ててきたのです。今ならバイオ産業ですね。

麹菌が生み出す酵素の力によって、食物の中でんぷんや蛋白質が分解され、体内での消化吸収が効率よくできるようになり、腸内環境がよくなったります。また、何となくとも和食の美味しさの元です。日本の風土、季節の中で日本人が、長い時間をかけて作ってきた発酵という技術に感動します。

この目に見えない微生物は、身のまわりにも、体内の腸にもたくさんいて、私たちと共存、共生していることが、最近の研究で明らかになっています。善玉菌、悪玉菌、日和見菌、みんな必要で、バランスを保つことが大切だそうです。微生物の世界は、排除してうまくいったつもりでも、実はうまくいっていないということがあり、仲よくして、初めてうまくいくようになっていくようです。人間の世界も見習いたいものですね。

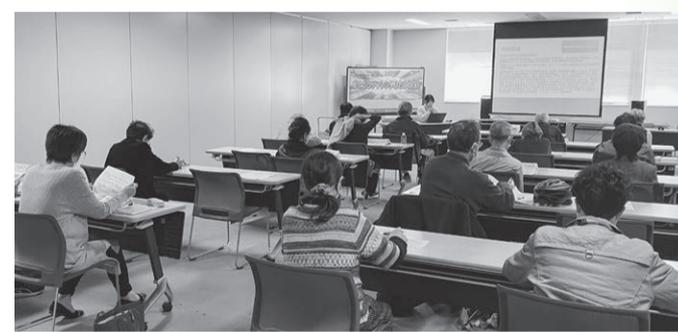
オリゼ



3月29日(金)、『けんこうチャレンジ2023』まとめの集会在24名の参加で行われ、内容を振り返り、けんこうチャレンジの結果報告と、『自分の食事を見直す』健康な食事って何?』というテーマでの学習会でした。

チャレンジの報告で特筆すべきは、親子チャレンジです。支部から36名、小学校から100名、公民館から4名の取り組みがありました。よい機会になりました。なかでも、「朝食を抜く」というテーマで、「健康づくりのきっかけになった」「習慣化した」「体調がよくなった」など嬉しい反応がありました。

学習会では、福島生協病院栄養士の管理栄養士の平崎星南さんを講師に迎え、クイズ形式ではさみながら楽しく学習ができました。毎日の食事を見直すいい機会になりました。なかでも、「朝食を抜く」というテーマで、「健康づくりのきっかけになった」「習慣化した」「体調がよくなった」など嬉しい反応がありました。



# 健康づくり委員会主催 親子チャレンジ 生活習慣づくり親子でコミュニケーション

## 『けんこうチャレンジ2023』まとめの集会

い生活習慣をつくり、親子のコミュニケーションをはかる点で親子チャレンジの重要性を感じました。今後の広がりに期待したいと思います。大人チャレンジでは、「健康づくりのきっかけになった」「習慣化した」「体調がよくなった」など嬉しい反応がありました。

「バランスのよい食事とは?」「栄養素の話」「野菜をたくさん食べるコツ」「減塩を心がけよう」など興味深い話が盛りだくさんでした。最後に「サプリメント」と上手に付き合うには」という内容では、やはり食事が大切で、それに頼らないことだと思われました。健康な生活習慣、なかでも食事の大切さがよくわかりました。

1. 2024年度 広島中央保健生協 重点課題(案)

協同の力で、誰もが健康で居心地よくくらせる まちをつくりまします

1. 多くの人とつながり、たすけ合いの輪を広げながら、地域まるごと健康づくりをすすめます。

① 多種多様な楽しい活動であらゆる世代の人たちが医療福祉生協へ参加できる機会を増やし、地域に開かれた医療福祉生協をめざします。班会やお試し班会などが集まれる機会をつくり、地域に生協の「ほっとする」居場所をつくりまします。若い世代の人たちにも医療福祉生協の魅力を感じられる活動を広げ、多世代で取り組む地域まるごと健康づくりをすすめます。

② 班会や地域での健康づくり行事などの企画で、フレイル予防・オールフレイル予防を広げます。すこしお学習会など「ステップアップ!すこしお」の取り組みをすすめ、減塩活動を広げます。医療福祉生協の最大の魅力である健康づくりの基本となる健康チェックを全支部・班会で取り組みます。青空健康チェックの開催を積極的に行い、地域住民へ医療福祉生協の健康づくり活動を広げていきます。

③ 事業所で加入した組合員が地域の組合員活動へ参加できるように働きかけます。事業所利用だけでなく、健康づくりやまちづくりなど医療福祉生協の魅力を伝え、ともに地域

で活躍できる仲間へつなげていきます。

④ 行政と協力・連携してけんこうチャレンジを地域や学校に広めて健康への関心を高め、地域の健康力を上げていきます。

⑤ 訪問行動や地域の相談窓口などで地域の困りごとを掘り起こし、その解決に向けてともに考えます。ボランティア活動の向上とボランティア組織を強化する取り組みをすすめます。

⑥ 一人ひとりを大切にするべしのため、たすけ合いの輪を広げ、地域で情報を得ることが困難な人へも支援できるよう組合員・地域のつながりを強めます。

⑦ 地域の健康づくりをともにすすめる仲間をふやし、命かがやく社会の実現に向けて前進します。仲間ふやしの目標は3000人(純増1300人)、事業や活動を支える出資金増やしの目標は1億5000万円(純増3000万円)とします。積立増資者を新たに200人ふやします。

⑧ 「顔が見える身近な支部となるよう班づくり、支部づくりをすすめます。生協活動の基本となる班を新たに増やす目標は50班とします。班をはじめ地域組合員の思いを形にする支部は支部分割も視野に入れて、各ブロック1支部、全体

で3支部つくりまします。その中心となる担い手を200人ふやします。

2. 医療・介護提供体制の変化に対応し、持続可能な事業で地域に貢献します。

① 診療報酬・介護報酬同時改定への適切な対応をすすめることにも、中長期的な視野で各事業所の立ち位置の見直し(リポジショニング)を検討しながら、組合員・地域から求められる事業の実現をめざします。

② 高齢者救急やリハビリ、在宅支援の機能を持った「地域密着型多機能病院(※)」として地域包括ケアのなかでその役割を果たします。予防・(高齢者)救急・治療・リハビリ・在宅(介護)の一体化した取り組みをすすめます。

③ 事業を持続し地域で医療福祉生協の活動を発展させるため、必要利益を確保できる事業収益(2023年度

比104%)及び事業費用(2023年度比101%)の予算を達成します。

④ 「生協10の基本ケア®」に基づいた生協の介護を広げます。新たに開設する「あんしんセンターコープ五日市」でもその実践を行い、その人らしい生き方を支えます。

⑤ ISO9001システムの取り組みを前進させ、事業機能や運営の質を高めて、利用者満足度の向上をめざします。組合員・職員の積極的な経営参加を促し経営改善をすすめます。

⑥ 災害や感染症まん延時に地域と組合員の要求に応えられるよう、BCP(事業継続計画)を拡充していくことと共に、電子カルテなど診療システムの停止時にも備えたBCPの策定をすすめます。

⑦ 出資金の取り扱いについて、生協の自己資金の適切な管理にむけて定款通りの運用をすすめるための議論を開始します。

3. 「いのちの章典」の実践に確信を持ち、一人ひとりの健康観を大切に、ともに学び育ちあう仲間の輪を広げます。

① 「いのちの章典」の学びを再確認し、日々の事業と運動が「いのちの章典」の実践にあることに確信をもちます。毎年開催される法人主催の「いのちの章典実践交流会」や、2024年7月に開催される医療福祉生協連の「いのちの章典実践交流会」、9月に岡山で開催される全日本医連の共同組織活動交流会への参加をすすめます。

② 社会的孤立状態にある人へも支援が行き届くよう、医療福祉生協の活動を地域に発信し、活動参加や地域資源へつ

【用語解説】  
※「地域密着型多機能病院」…高齢者の救急やリハビリ、在宅支援などの機能を備えた病院のこと。2040年に向けて中小病院が地域の中核的な役割を果たすことが期待されている。

③ 事業を持続し地域で医療福祉生協の活動を発展させるため、必要利益を確保できる事業収益(2023年度

比104%)及び事業費用(2023年度比101%)の予算を達成します。

④ 「生協10の基本ケア®」に基づいた生協の介護を広げます。新たに開設する「あんしんセンターコープ五日市」でもその実践を行い、その人らしい生き方を支えます。

⑤ ISO9001システムの取り組みを前進させ、事業機能や運営の質を高めて、利用者満足度の向上をめざします。組合員・職員の積極的な経営参加を促し経営改善をすすめます。

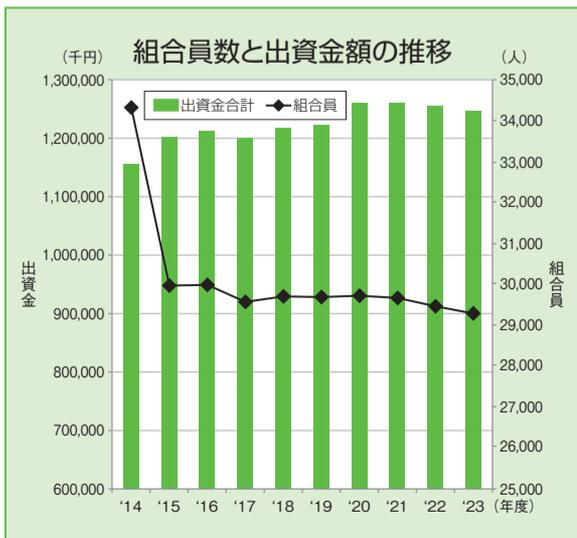
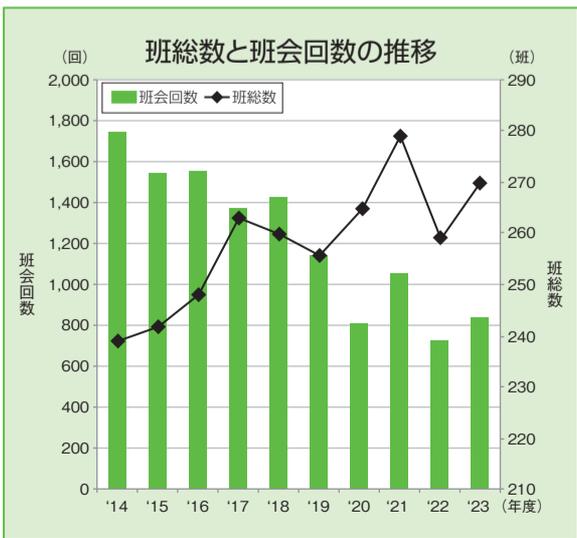
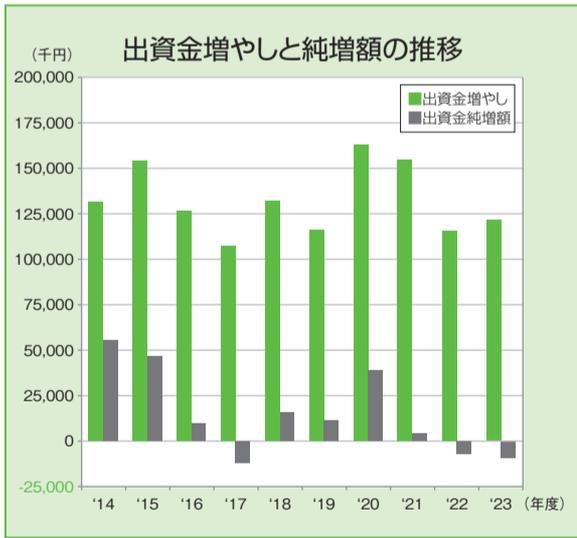
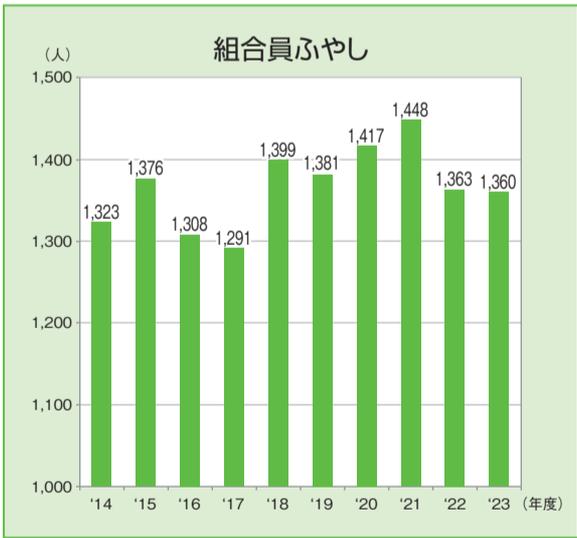
⑥ 災害や感染症まん延時に地域と組合員の要求に応えられるよう、BCP(事業継続計画)を拡充していくことと共に、電子カルテなど診療システムの停止時にも備えたBCPの策定をすすめます。

⑦ 出資金の取り扱いについて、生協の自己資金の適切な管理にむけて定款通りの運用をすすめるための議論を開始します。

3. 「いのちの章典」の実践に確信を持ち、一人ひとりの健康観を大切に、ともに学び育ちあう仲間の輪を広げます。

① 「いのちの章典」の学びを再確認し、日々の事業と運動が「いのちの章典」の実践にあることに確信をもちます。毎年開催される法人主催の「いのちの章典実践交流会」や、2024年7月に開催される医療福祉生協連の「いのちの章典実践交流会」、9月に岡山で開催される全日本医連の共同組織活動交流会への参加をすすめます。

② 社会的孤立状態にある人へも支援が行き届くよう、医療福祉生協の活動を地域に発信し、活動参加や地域資源へつ



- ③ 担い手づくりは「組合員の活躍の場づくり」という視点です。機関紙配布など、できることを手伝ってもらうことから担い手づくりにつながります。つながった担い手には、生協に触れる機会を増やし、お互い学び合える環境をつくることで、より深く生協活動に関わる関係をつくりだします。「顔の見える支部」づくりに向けて、支部運営委員をふやします。
- ④ 健康チェックサポーター養成講座を開催し、健康づくり・健康チェックを推進する担い手の育成をすすめます。講座を修了した組合員は、青空健康チェックや支部行事等での健康チェックを担えるよう支部とつながりを持つようにつなげます。
- ⑤ 「生協10の基本ケア®」を活かした「その人らしい生き方を支えるケア」や「コープあんしんシステム」をともに考えつくりまします。
- ⑥ 医療福祉生協の理念や事業所・職場の魅力を発信し、職員採用につなげます。特に常勤医師の確保については法人全体の取り組みとしてすすめていきます。
- ⑦ 理念を理解し共感する職員、地域活動へ参加する「いっせい」の重要性を発信できる職員、SDH(健康の社会的決定要因)の視点を持ち無差別平等の事業活動の実践ができる職員の育成とともに、多様な価値観を認め合う心理的安全性のある事業所・職場づくりをすすめます。

**4. 平和で一人ひとりのいのちを大切に社会的実現に向けて行動します。**

① 日本国憲法の学習を継続し、核兵器廃絶と平和な社会をつ

くる運動を広げます。被爆体験や戦争体験の聞き取りを継続し、核や戦争の過ちと平和への思いを次世代へ継承します。

② 命を脅かすいっせいの戦争・紛争に反対し、ロシアによるウクライナ侵攻やイスラエルとハマスの武力衝突について即時停戦と人道支援を国等に対して強く求めます。

③ 一人ひとりが大切にされる社会保障の拡充をめざします。「現行の健康保険証」廃止に反対し、受療権を守る運動を継続します。

④ 気候危機やエネルギー問題、経済のあり方などに向き合い、SDGsの視点を持って誰ひとり取り残さない持続可能な社会の実現をめざして行動します。防災学習にも旺盛に取り組み、災害に強いまちづくりを進めます。

⑤ ジェンダー平等やSOGI(※)等の理解に努め、その人らしさが尊重される公正な社会づくりに取り組みます。

**【用語解説】**  
 ※「SOGI」(「ソジ」または「ソギ」と読む)はSexual Orientation and Gender Identityの略。「どんな性別を好きになるのか」「自分自身をどういう性だと認識しているのか」という言葉で、異性愛の人などすべての人が含まれる。すべての人の対等・平等、人権の尊重に根差した課題として捉えるべきであるという考え方・言葉。

**2. 2023年度の活動の特徴**

2023年度四課題	実績	前年度実績	前年度差	前年比	目標(計画)	差	計画比
① 仲間ふやし(人)	1,360	1,363	△3	99.8%	3,000	△1,640	45.3%
② 出資金増やし(千円)	121,910	124,862	△2,952	97.6%	180,000	△58,090	67.7%
③ 純増資者数(人)	4,440	4,358	82	101.9%			
④ 出資金純増(千円)	△9,547	△6,298	△15,845		30,000	△39,547	
⑤ 減資(千円)	131,458	131,160	298	100.2%	150,000	△18,542	87.6%
うち、みなし脱退による減資	3,069	4,102	△1,033	74.8%			
みなし脱退を含まない純増	△6,478	△2,196	△4,282				
⑥ 新規積立増資者数(人)	189	147	42	128.6%	200	△11	94.5%
⑦ 支部づくり	0	3	△3		3	△3	
⑧ 班づくり	27	34	△7	79.4%	50	△23	54.0%
⑨ 担い手づくり(人)	100	92	8	108.7%	200	△100	50.0%
⑩ 機関紙配布数	15,694	15,546	148	101.0%			

※数値は2024年3月末時点のもの

**1. 第7次長期計画(1年目)の運動と組織づくり**

(1) ひとりひとりの多様な健康観を大切に、ゆるやかなつながりを広げながら、地域まると健康づくりをすすめていきます。

① 2023年度も十分な感染予防を行いながら地域の活動を継続し、青空健康チェックや料理班などの活動も再開され始めました。すこしお料理教室の開催、支部や班での料理班会も広がりました。子育てプロジェクトでは3月に「ハワイアンリトミック」を開催し19組の親子の参加がありました。

② 9月に「いっせい訪問行動」スタート集会を開催して各支部・職場で訪問行動に取り組み、2024年5月に

開所予定の「あんしんセンターコープ五日市」のお知らせも行いました。訪問件数は2163件、対話件数は1220件でした。

③ 広島県・広島市の後援を受けて「けんこうチャレンジ」を多くの組合員・地域へ広げました。スタート集会では広島市健康福祉局健康づくり推進課より「食と栄養について」のテーマで学習会を行いました。

(2) 協同の力で事業の質を向上させ、くらしの安心と満足を高めました。

① 福島生協病院・生協さきき病院とも、新型コロナウイルス感染症の患者を受け入れる病床を確保して地域の期待に応えました。福島生協病院

**2023年度 組合員活動日誌**

日付	活動内容	参加
4/21	支部総会 6月9日まで各支部で開催	463人
4/13	健康づくり委員会主催 春のウォーキング 廿日市市新宮公園コース	33人
4/19	大腸がん検診月間スタート集会 福島生協病院健診センター 杉原 正晃医師	21人
5/24	広島市・広島医療生協・広島中央保健生協 共催企画「人生100年!元気に長生きするために」	35人
5/26	社保平和委員会主催「安保3文書」って何? ~私たちの暮らし、社会保障にどのような影響があるか~ 講師:広島中央保健生協理事 今谷 賢二氏	34人
6/17	第68回通常総代会	140人
6/27	けんこうチャレンジはじまるよ! 交流会「食と栄養について」県健康福祉局主査 島谷 道子氏	42人
7/28	社保平和委員会主催「国民皆保険制度」について~健康保険制度の歴史とこれから~ 講師:広島市健康問題研究所理事長 水馬 朋子氏	29人
8/6	広島原爆の日 平和学習「海の中から地球が見える~気候変動と平和の危機~」 講師:NPO法人気候危機対策ネットワーク 武本 匡弘氏	100人超
8/31	たすけあいの会ボランティア養成講座「高齢者の心と体の変化」 訪問看護ステーションコスモス 高橋 千春看護師	16人
9/19	いっせい訪問行動スタート集会「元気な時から看取りまで生協にまかせんさい!! ~看多機でコープ安心システムをつくらう~」 広島中央保健生協常務理事 大野 正喜氏	42人
9/19	いっせい訪問はじまり~10/30まで(訪問件数 2100件)(対話件数 1000件)	
9/22	社保平和委員会主催「マイナ保険証」の問題について 講師:広島県保険医協会事務局長 堂垣内 あづさ氏	12名
9/30	安田女子大学管理栄養科共催 けんこうチャレンジ2023企画「すこしお料理教室」	18人
10/1	あんしんセンターコープ五日市建設記念けんこうバザー	300人
10/24	広島市西区共催企画「質の良い眠りのためにできること」 公益財団法人広島県薬剤師会 会堂 二葉の里薬局 平田 優里氏	52人
11/21	健康づくり委員会主催 生協「秋」のウォーキングin宇品 宇品京橋川沿い	55人
11/12	第36回日本高齢者大会東京web参加	2人
11/24	社保平和委員会主催「原発と核のゴミ」問題について 講師:日本ジャーナリスト会議(JCJ)広島支部幹事 難波 健治氏	17人
1/26	社保平和委員会主催「いのちのとりで」裁判について 講師:広島県生活と健康を守る会会長 大平 俊子氏	25人
1/26	生協利用委員会主催「いのちの典章」テーマ「いつまでも自分らしさにこだわって」 講師:大阪健康福祉短期大学 福祉実践研究センター長 川口 啓子氏	85人
2/1	第25回健康づくり学会 パーキンソン病についての学習会 講師:福島生協病院内科(脳神経外科) 山脇 健盛医師	91人
3/22	社保平和委員会主催「福島生協病院の災害時」について 講師:広島中央保健生協地域包括ケア部 事業推進課課長 東 祥子氏	11人
3/23	第19回子育て応援企画「歌って踊って♪親子で楽しむハワイアンリトミック」 講師:ハワイアンリトミックインストラクター 浦上 佳奈氏	19組 50名
3/29	「けんこうチャレンジ2023」まとめの集会「自分の食事を見直そう」 福島生協病院栄養科 平崎 星南管理栄養士	24人

は入院受け入れをすすめて地域の病床の役割を果たし、生協さきき病院では4階病棟を全て地域包括ケア病床へと変更しました。

② 前年に認証取得したISO9001の維持審査を受け、認証を継続しました。生協さきき病院では模擬患者による職員の接遇研修を行いました。

③ 「生協10の基本ケア®」の学習会を各支部や各事業所で行い、生協が行う介護について認識を深めました。「あんしんセンターコープ五日市」の竣工祝賀会、内覧会には合計228名の参加がありました。

④ いっせい訪問行動や被爆者体験の聴き取りなど地域の組合員と共に活動する職員参加をすすめました。3年目職員研修会では、アンテナを

高めて支援が必要な患者さんを窓口につなげられるように、経済的支援ツールを用いて学習を行いました。

(3) 地域のすみずみまで、身近に感じられる医療福祉生協の安心のネットワークを広げました。

① 法人いのちの章典実践交流会を1月26日に開催し、大阪健康福祉短期大学の川口啓子氏を迎え「その人らしい生き方を支える『生協10の基本ケア®』」をテーマに講演がありました。支部報告では、支部結成からの活動や、防災を通じて地域を巻き込んだ活動などの実践が報告されました。

② 新たに25班が誕生し、組合員活動の基礎である班活動で、やりがいや生きがいを感じる場をつくりました。

(4) 広島中央保健生協の理念のもと、平和と社会保障充実を求めて、学び合い、語り合い、連携して行動しました。

① 能登半島震災復興支援のため、各支部・各事業所で義援金募金に取り組み、看護師1名が現地での復興支援を行いました。

② 8・6平和学習会に環境活動家の武本匡弘氏を講師に迎え、海から見た環境と平和についての学習会を開催し、持続可能な世界への実現に向けて学びました。

③ 75歳以上の医療費窓口負担2割化中止や、マイナ保険証導入に伴う現行の健康保険証の廃止への反対、広島県地域医療構想の病院統廃合により地域から病院が無くなる状況に対し反対する署名などをすすめました。

# 診療のごあんない

2024年3月現在です。  
急な医師の交代で変更もあり得ますので、ご了承ください。  
※前回から変更している部分は網掛けで表示しています。 (2024年5月から)

		受付時間		月	火	水	木	金	土	
 <p><b>福島生協病院</b> 082-292-3171 (健診センター: 082-292-3215)</p> <p>診療体制は変更となる場合がございます。事前にお問い合わせください。</p> <p>内科受診ご希望の方へ 初診の患者様は基本的に内科(一般)の医師が対応いたします。そのため、ご希望に沿えない場合がございますが、ご了承ください。</p> <p>内科(専門)外来受診ご希望の方へ 初診時は内科(一般)をご利用いただき内科(専門)外来予約希望の旨、担当医師にご相談ください。</p> <p>※耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科 急な休診の可能性あり。事前にお問い合わせください。</p>	午前	8:30~11:45 診察は9:00~	内科(一般) ※初再診の方はこちらへ	清平 橋本 神尾	柴田(英) 橋本 松原	柴田(英) 橋本 神尾 田中(千)	清平 神尾 濱本	橋本 神尾 田中(千)	直江(第1・3・5週) 交替(第2・4週) 大学	
		8:30~12:00 診察は9:00~	内科(専門) ※予約の方のみ	高岡 多比良 保手浜	高岡 多比良 飯田	大津 高岡 藤原 山脇	大津 高岡 多比良 藤原	大津 多比良 山脇	大津	交替
		8:30~11:00	健診 婦人科(健診のみ)	杉原・田代	杉原・清平	杉原・田中(貴)	杉原・佐々木(雅)	北口・田代	伊藤(泰)・石田(誠) (第1・3・5週) 田中(貴)(第2・4週)	3月末にて閉科いたしました。ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。
		8:30~11:45 診察は9:00~	外科	宮庄 長谷川 杉本(予約) 有村(予約)	田代 杉本 有村	宮庄 長谷川	北口 有村 杉本(予約)	大森 有村 長谷川(予約)	交替 9:30~受付 10:00~診察	
			整形外科						交替(第2・3週) 9:30~診察	
			眼科						2月末に診療を終了いたしました。ご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。	
			耳鼻咽喉科※ 泌尿器科※	大学	大学 10:00~診察		大学 10:00~診察	大学	大学	
		8:30~11:00 診察は9:00~	皮膚科※ (予約優先)	大学				大学		
		13:30~16:00 診察は14:00~	内科(一般) ※初再診の方はこちらへ				神尾	橋本 14:30~診察		
		午後	13:30~16:30 診察は14:00~	内科(専門) ※予約の方のみ	多比良 飯田 山脇	大津 保手浜 山脇	山脇	藤原 叶	高岡(ペースメーカー) 多比良 山脇	
13:30~16:00診察は14:00~	外科・肛門科					田代				
夜間	16:30~18:00 診察は17:00~	内科(専門) ※予約の方のみ				藤原(不定期)				
<p><b>生協小児科ひろしま</b> 082-532-1260</p> <p>休診日・受付時間が変更になる場合があります。小児科ホームページをご覧ください。</p>	午前	8:30~11:30		北村 泉	北村	北村	北村	北村	12:00まで受付 北村 (第2週休診)	
	午後	13:00~14:00			予防接種 (予約制)	予防接種 (予約制)	乳児健診 (完全予約制)	予防接種 (予約制)		
		14:30~16:30		北村	北村	北村(第4は休診)	北村	北村		
<p><b>生協歯科ひろしま</b> 082-291-1333</p> <p>予約制です。痛み等ある場合はご相談ください。</p> <p>休診日・受付時間、及び歯科医師体制は変更される場合があります。</p>	午前	月・水・金・土 8:30~12:00 火・木 8:30~11:30		高橋 山本 松井 平岡 高浜	高橋 平岡 松井 高浜	高橋 山本 高浜 平岡 今川	山本 高浜 今川	高橋 松井 高浜 平岡 山本	交替 (12:30まで) 第5土曜日は 休診	
		午後	月・金・土 13:30~16:30 火・木 11:30~16:30 第1・3水 13:30~15:00 第2・4水 13:30~16:30 第5水 午後休診		高橋(月3回) 山本 松井(月2回) 高浜	高橋(月3回) 山本 今川 高浜	高橋(第2・4) 山本(第2・4) 松井(第2・4) 高浜(第2・4) 平岡(第2)	高橋 山本 高浜(月2回) 平岡	高橋 山本(月2回) 松井 平岡 今川	交替 (14:00~) 第5土曜日は 休診
	夜間	16:30~19:30			山本 高浜 今川		高橋 松井 平岡			
		<p><b>生協さえき病院</b> 082-926-4511</p>	午前	9:00~12:00	内科	小田部(大学)	荒井	山科	叶	高内
内科(予約)	沼本 福山				河口 重本 伊藤	黒川 重本	池本	長尾(大学) 福山	交替	
健診	渡辺				石原	石原	根本	南方	交替	
整形外科	三好				三好	瀬分	三好	三好	交替10:30まで	
午後	14:00~17:00	内科	高内	伊藤(予約)						
	15:00~17:00	内科	福山(予約)				16:00~福山(予約)			
夜間	17:00~19:00	内科					福山(予約)			
<p><b>生協さえき歯科</b> 082-926-1148</p> <p>予約制 ※土曜日は交替制です。</p>	午前	8:30~12:00 水曜は11:30まで		星	星	星	星	保子	交替	
				保子	保子	保子	福井 鈴木	福井 末井 鈴木		
				末井 鈴木	福井 鈴木	福井 鈴木	鈴木	鈴木		
	午後	13:30~17:00 火・金曜は18:30まで 水曜は14:00~		星	17:00まで星	星		17:00まで保子		
			福井 鈴木	18:30まで保子 17:00まで福井	末井 鈴木		18:30まで星 17:00まで末井			
				17:00まで鈴木 17:00~18:30末井			18:30まで鈴木 17:00~18:30福井			
<p><b>コープ五日市診療所</b> 082-924-0608</p>	午前	9:00~12:00	内科	佐々木	長谷	佐々木	佐々木	佐々木	佐々木(勤)(第1・3週休診)	
	午後	15:00~16:30	内科		佐々木	佐々木				
	夜間	17:00~18:30	内科	佐々木				佐々木		
<p><b>コープ草津診療所</b> 082-272-8665</p>	午前	9:00~12:00	内科	世戸	福山	世戸	福山	世戸	第2・4週のみ 診療 八田	
	午後	14:00~17:00	内科	世戸	訪問診療(福山)	福山		世戸		
	夜間	17:00~18:00	内科		福山	訪問診療(田代)				

# あんしんセンターコープ五日市 オープンまであとわずか!

## 竣工祝賀会・内覧会がありました

3月23日(土)に竣工祝賀会、院所・事業所向けの内覧会、3月24日(日)に組合員・地域の方たちに向けた内覧会がありました。

竣工式は来賓として、生協関係の方や、地域の社協・民生委員の方々、医師会、包括支援センター、設計・建設会社の方々にご参加いただき、竣工のご報告をし、お祝いのあいさつをいただきました。広島で「生協10の基本ケア®」のモデルとなる建物が完成し、これからはその中で「生協10の基本ケア®」を実践していく・いかなくは・いくしかないという思いになりました。

また、内覧会では温かみのある建物だという声を多くいただいたり、コープ五日市診療所との連携に期待を寄せられていたり、医療との連携でより安心して過ごせるという声がありました。認知症のご夫婦を案内した際には「居心地がよくて帰りたくなるね」「畳がいいね」「これはええ風呂じゃね」と言われ終始笑顔で見学されていたのが印象的でした。また、要介護ではない元気なうちから利用できる地域交流サロン『えにし』もあり、それを喜ばれる声も多く聞かれました。私たちも病気や障がいを持って初めてかかわるのではなく、元気なうちからつながりを持ち、要介護になっても安心して介護を受けていただける関係づくりを『えにし』を拠点にできたらよいと感じました。

竣工式には23名、午後の内覧会には30名、翌日の組合員向け内覧会には雨にもかかわらず175名の方が来場され、大盛況に終わりました。

あんしんセンター コープ五日市  
2024年5月1日(水)オープン

お問い合わせ先  
〒731-5141 広島市佐伯区千同1丁目21-16  
TEL:082-943-6511 FAX:082-943-6510



3月23日(土)竣工祝賀会  
感謝状授与の様子



3月24日(日)内覧会  
ダイニングの様子



3月24日(日)内覧会  
地域交流サロン『えにし』の様子



3月24日(日)内覧会  
玄関(受付)の様子



浴室

## 第19回 子育て応援企画

# 歌って踊って♪親子で楽しむ ハワイアンリトミック

3月23日(土)に開催し、2回のレッスンで、19組の親子が参加され、総勢53名でした。

インストラクターの浦上佳奈さんの元気な声と、ウクレレの奏でる音楽がムードを盛り立てました。女の子も男の子も色とりどりのハワイアン衣装を身に着け、1歳児から4歳児の子どもたちが身体を使って親子で楽しく踊りました。会場に入るまではぐずっていた子どももすぐに慣れ、笑顔で元気に動き回っていました。

組合員未加入の9組の親子の参加があり、1名の新規加入がありました。



次回もみなさんに楽しんでいただけるような企画を開催し、子育て中の若い世代を応援していきたいです!

## 社保学習会 理事会社保・平和委員会主催

# 災害はいつ起こるか判らない 「災害対策」について学習しました



3月22日(金)、社保平和委員会連絡会公開ミニ講座を開催しました。テーマは「福島生協病院の災害対策」についてで、地域包括ケア部事業推進課課長の東祥子さんを講師に迎え、10名の方が参加くださいました。

冒頭、地震の起こるメカニズムや南海トラフ地震等によって想定される被害について学び、災害発生時のBCP(事業継続計画)について当生協や福島生協病院でも訓練や準備が始まっていること、訓練の中で出た当面の課題について対策が進められていると報告がありました。

参加者からは「福島生協病院の1階部分が水で浸かった場合、そこにある医療機器はどうなる?」「災害が起きたときの体制を聞いておくことは必要だと思った」などの質問や感想が出され、病院の機能と入院患者のいのちを守ることの重要性を改めて見直すことのできた学習会となりました。



# 組合員の輪

## 学んであんしん!

## ～己斐支部～

3月12日(火)、あんしん講座「知っておきたい介護保険や施設」学習会を開催し、23名が参加しました。

歳を重ねて考えることはみんな同じで、みなさんととても関心が高く真剣でした。

講師は地域包括ケア部事業推進課東課長。健康寿命を延ばすこと、どう暮らしていけるか、介護保険利用の手続き、己斐地域の施設、費用は?自分に合うのは?など詳しく説明があり、現実を突きつけられました。参加者はうんうん!とうなずいたり、こんなにお金がかかるのかとほっとため息が出たり、「在宅で一人暮らしとときの助けは?」「かんたきへ見学に行きたい」「西区にもほしいよね」「そろそろ本気で考えないとね」など様々な意見が出ました。

「自分らしく生きる」ための生活を真剣に考える大きな力となりました。



「自分らしく生きる」ための生活を真剣に考える大きな力となりました。最後は「何かあったらよろず相談窓口へ!」で終わり、みんなで「団子の入ったぜんざい」を食べました。とても美味しかったです。

## 生協10の基本ケア学習会 ～中区南支部～

3月11日(月)、17名の参加でデイサービスかぼちゃの野田さんを講師にお招きし、「生協10の基本ケア」学習会を行いました。初めに、「生協10の基本ケア」について1つずつ説明がありました。その後、社会福祉法人協同福祉会あすなら苑のDVDを視聴しながら、実際に「生協10の基本ケア」がどのように実践されているのかを学びました。

参加者からは「素晴らしい事業だと思う」「足をつけて座るためにはどんなイスがよいのか?工夫はあるか?」などの感想や質問が寄せられました。この学習会を通じて、「生協10の基本ケア」の重要性や実践方法について理解を深めることができました。



今後身近な問題に関する学習会を開催し、みなさんと共に考え学び合っていきたいと思います。

## 子育て広場 コープ 5月の予定 のびのびクラブ

- 日時 毎週水曜日10時～12時 場所 生協けんこうプラザ5階
- 5月 「のびのび」行事 ※企画内容は都合により変更となる場合があります。
- 第1週 1日 わくわく絵本の世界
- 第2週 8日 子どもに多い目の病気
- 第3週 15日 英語で遊ぼう
- 第4週 22日 済んでいますか? 予防接種 (母子手帳をお持ちください)
- 第3週 29日 第5週のためお休み ※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては中止とさせていただきますのでご了承ください。

## 子育て広場 コープ ぴよぴよクラブ

日時 5月24日(金)13時30分～15時 ※毎月第4金曜日  
場所 生協けんこうプラザ5階

# おたより募集

### 川柳、俳句、短歌

7月号の川柳のお題は「浴衣」(締め切りは5月20日)です。自由演題でも結構です。その他、「私の家族(ペット)」「私のとおきのおきの一枚」にまつわるエピソードや思い出を募集しています。写真と簡単な紹介文を編集部までお送りください。

宛先

733-0031 広島市西区観音町16-19-4F  
広島中央保健生協 組合員活動推進課 けんこう編集係  
E-mail:soshikibu@hch.coop  
TEL(082)-532-1264 FAX(082)-532-1267

俳句・山柳

お題: 薔薇

バラ色の夢追いかけた若い日々 / コスモス

我が庭のバラ一輪を食卓に / 熊のプーさん

薔薇の花湯船に浮かべ娘気分 / 花子

一輪で存在感ある赤いバラ / からたち

バラ色の雲に誘われ家を出た / 大根草

自由句

腕時計酸欠知らず有難い / TOKIKO

お知らせ 選考を円滑に行うため、投稿数は一人5句までとさせていただきます。

\*採用された方には図書カードをプレゼントします。ぜひご住所をお知らせくださいませ。 広報委員会

### 掲示板

カレーライスを提供します。第2土曜日は遊びにおいで!

### 広島中央保健生活協同組合

### 子ども食堂 生協わくわくぱーてぃー

【日】5月11日(土)  
【時】10時30分～13時頃 (食事の提供は12時頃から)  
【場】観音公民館

どなたでも参加できます。

\*感染症などの流行状況によっては中止となる場合がございます。  
\*午前7時の時点で警報が出ている場合は、中止とさせていただきます。  
\*アレルギー対応はしておりませんので、ご了承ください。

調理:あそびボランティアさん お米・野菜等食材のご提供もお待ちしております(^\_^) 大募集中!! お申し込みは☎082-532-1264(組合員活動推進課)まで

いつもお米や食材をご提供いただきありがとうございます!

## 理事会より(2024年3月理事会報告)

- 2月の経営は、福島生協病院・生協さえき病院が病床稼働の好調により2カ月連続で経常利益予算を達成しました。法人全体でも赤字ながら経常利益予算を達成し、1月理事会で確認した累計経常利益9,000万円の確保まであと3,640万円となりました。
- 生協組織建設の年間目標総達成を目的とした2～3月の「ラストスパート月間」が終了しました。月間終盤の追い上げで成果を伸ばし、10支部が5課題総達成をしました。